

山形県立中央病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用、または、提供されることを希望されない場合は、下記の問合せ先にお問合せください。

| | |
|-----------------|---|
| 研究課題名 | 経カテーテル大動脈弁留置術後における100m歩行達成には、術前因子の栄養状態が関連する。 |
| 該当者 | 2017年6月から2019年9月に当院で経カテーテル大動脈留置術を受けた方 |
| 当院の研究責任者 | リハビリテーション室 理学療法士 岩井章洋 |
| 研究代表者 | リハビリテーション室 理学療法士 木村有希 |
| 本研究の目的 | 経カテーテル大動脈弁留置術例を集積して、入院中ならびに退院後の効果的なリハビリテーション戦略の立案やサービス提供に向けて、歩行能力に関わる因子を明らかにすることである。 |
| 実施予定期間 | 2017年6月1日～2019年9月30日 |
| 研究の方法 | 当院の入院治療において、2017年6月1日～2019年9月30日までの間に、経カテーテル大動脈弁留置術の治療を行いリハビリテーションの依頼があった方の、電子カルテに記載のある診療情報から調査を行います。 |
| 研究に用いる試料・情報の種類 | 年齢、性別、診断、治療経過、合併症、既往歴、心臓エコー所見、生化学所見、リハビリテーション評価 |
| 外部への試料・情報の提供・公表 | 調査研究成果を学会で発表します。 |
| 個人情報の取扱い | 利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。 |
| 利益相反 | 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業はありません。 |
| お問合せ先 | リハビリテーション室 木村有希 023-685-2626 |